



おおきくなあれ！みんなの野菜



枚方市立ひらかた小規模保育施設



おおきくなるかなあ？



大きくなったオクラを
ハサミでチョッキン



野菜を植えてから、毎日園庭に出るたびに水やりをしてきました。

収穫した野菜を調理の先生に「おねがいます！」とみんなで調理室へ持っていくことが子どもたちの楽しみになりました。



オクラはこれで、おーしーまい!!

ピーマンはご飯のふりかけに、オクラはお汁に添えてもらい何度も味わいました。

今すぐには食べなくても自分から興味を持って食べること、自分から食べて“おいしかった”と感じられるように、これからも子どもの思いに寄り添っていきたいと思います。



子どもたちの愛情たっぷりの水やりに応えてくれたのか、立派な長いツルが土のう袋に収まらないくらいに育ちました。

長いツルで、電車ごっこを始める子もいました。長いツルを引っ張って…ようやくお芋が土の中から顔をのぞかせると、あちらこちらで歓声があがりました。



とっこいしょ



おイモでんしゃ、しゅっぱーつ!



いいにおい~!

子どもたちが直接「五感」を意識できるように取り組みを行ってきました。繰り返し行うことで子どもたちの中に「あ、これしってる!」という感情が芽生え、普段食に関心の薄い子も取り組みを通して、食することへの興味の幅が少し広がったように感じました。